

再考!! 真山青果を知る

没後71年、事実の一つひとつを想いでつなぎながら、日本人の生き方を探求した真山青果の業績について改めて考えます

どうやら皆、見苦しき態なく
死んでくれるやうにござります。
これで初一念が届きました。
どれ、これからが私の番、御免下さりませう。
(『元祿忠臣蔵 大石最後の一日』より)

【真山青果とは】

- ・明治11(1878)年 宮城県仙台市に生まれる。
- ・明治40(1907)年 農民文学『南小泉村』を発表。
- ・自然主義作家として登場したのち、劇作家として活躍。
『元祿忠臣蔵』など代表作多数。
- ・滝沢馬琴、井原西鶴等近世文学者の研究者として知られる。
- ・昭和23(1948)年 逝去。

◆ 開講日

令和元年十一月二十三日(土・祝)

十四時開講(十五時三十分まで)

◆ 会場

仙台市若林図書館 視聴覚室(二階)

◆ 講師

仙台文学館学芸員 庄司潤子氏

◆ 対象・定員

一般(中学生以上)・三十名

◆ 申込

十一月八日(金) 午前九時三十分から

電話あるいは図書館カウンターで受付

◆ 問合せ

仙台市若林図書館 022・282・1175

*定員に達し次第、お申し込みを終了とさせていただきます

*お預かりした個人情報、利用目的外には使用いたしません
仙台市若林図書館 指定管理者 株式会社ヴィアックス